

市民と力あわせ 政治を動かします

日本共産党 橋本よね子



**みなさんと力合わせ実現！
子ども医療費(18歳まで)窓口無料に**

橋本よね子議員は初当選から一貫して求め、父母のみなさんと運動。2015年10月、ついに実現しました。
(右端が橋本議員)

こんどはこの願いを実現しましょう

国保税を1世帯で 年2万円引き下げを

●国保会計のためこみ金(9億9千万円)の一部(2億6千万円)でできます。

子ども「均等割」を「半額」に

●加賀市では「半額」です。2,900万円です。

声

県外から小松に引っ越してきて、国保税の高さにびっくり。(60代男性)

声

子どもの数だけ国保が増えるなんて、子育てに逆行する。(40代女性)

声

子どもが中学の時、お金がなかった。給食費の無償化は、ぜひやってほしい。(50代女性)

学校給食を無償に

●加賀市、志賀町などは「2人目以降無料」です。
●「義務教育は無償」(憲法26条)と全国の3割近くの自治体で「無償化」「一部無償化」になっています。

- 介護保険の負担軽減を
- 移動販売車の導入で買い物支援を
- 在来線・バスなど公共交通の充実を
- ダンボールベッド、女性用トイレなど災害時の避難所の充実を



**財源は
あります**

●**財政調整基金20億円の一部でできます**

「優先的にとりくむ事業に活用する」基金(総務省)です。

●**市の年間予算の2%でできます**

「暮らしを思いやる心」の問題です。

市民アンケートから

208通の返信を頂きました(2月22日現在)。ありがとうございます。

●**暮らし向きについて**

大変苦しい:18.2% やや苦しい:39.7%
普通:37.2% ゆとりがある:5.8%

●**「生活が苦しい」の原因は?**

(複数回答)

低年金・年金の減少	34.7%
国保税の負担増	25.6%
物価の値上がり	24.0%
医療費の支出増	19.0%
介護保険料・利用料の増	17.4%
病気	14.0%
ローン等の返済	10.0%

●**子育て・少子化対策で望むこと**

(複数回答)

保育料の負担軽減	27.3%
子どもの貧困対策の強化	25.6%
学童保育など放課後の充実	21.5%
障がい児福祉の充実	21.5%
各種ワクチン接種費用の助成	17.4%
不妊治療助成の拡大	15.7%
児童虐待やDV対策の強化	14.9%

日本共産党を伸ばし10%増税をストップさせましょう!

GDPベースの家計消費支出(帰属家賃を除く)



出典:内閣府「2018年7-9月期GDP二次速報」(2018年12月10日)
持ち家の帰属家賃を除く家計最終消費支出(季節調整値、年額換算)、単位:兆円

2014年の消費税8%増税以来、消費は大きく落ち込んだままです(内閣府資料から)

●**安倍政権の増税根拠が崩れる**

「8%増税以来、国民の消費は回復していない」——日本共産党の追及に、安倍首相も、この事実を認めました(2月12日国会)。「景気が良くなっているから」という政府の増税の根拠が崩れました。

●**「増税ノー」の声を突きつけよう**

「大企業に中小企業なみの税率負担」、「富裕層の株もうけに欧米並みの税率負担」を求めれば、10%増税分の財源は出てきます。日本共産党を伸ばして、「増税ノー!」の審判を示しましょう。



日本共産党